

平成28年度ブラインド型水害対応合同訓練【開催報告】



国土交通省 北陸地方整備局
信濃川下流河川事務所

信濃川下流河川事務所では、三条市と共同で関係機関と一体となったタイムラインの検討を行っており、その一環として、三条市と合同で水害対応能力の向上を目的とした訓練を実施しました。

- 日 時：平成28年7月4日（月） 13時30分～16時30分
- 場 所：三条市厚生福社会館
- 参加団体：三条市（国定市長も参加）、信濃川下流河川事務所
- 参加者数：約80人
- 取材機関：TV1社（NHK）、新聞4社（新潟日報・三條新聞ほか）

今回の訓練の概要

- ①訓練方式：ブラインド型・合同訓練
- ②初期情報：三条市内で最大時間雨量70mmを記録し、内水被害、二次支川の溢水や道路冠水の対応中。床下浸水、自主避難者多数。
信濃川（下流）及び支川刈谷田川において避難判断水位を超過し、三条市は災害対策本部を設置（第3次配備）
- ③被害想定：本川及び支川刈谷田川で堤防決壊による氾濫被害発生
- ④訓練対応：避難勧告・避難指示発令、市長ぶら下がり会見（2回）、排水ポンプ車派遣、河川事務所記者会見
- ⑤訓練進行：訓練シナリオに基づき指揮部から演習部に状況を付与



訓練会場の状況

日付	47	日付	信濃川下流河川事務所 管理水防班
担当	1505	担当	関係出張所
付与手段		付与手段	電話
付与内容		付与内容	コントローラー(〇〇)
備考		備考	河川監視報告(漏水発生)
			ここに監視カメラの設置が完了し、13時30分に発生し、15時20分に拡大は陸

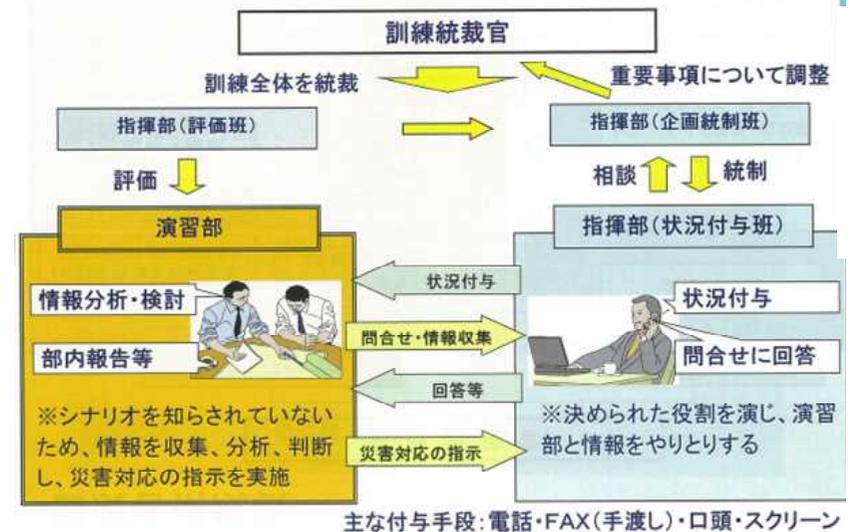


国定三条市長コメント

・(平成23年新潟・福島豪雨から)5年経過しているなかであって、公助の組織の中でも記憶の風化が進んでいるのは否めない事実。今日の訓練で私自身ものすごく学ばせて頂いたし、不十分な点もたくさんあったと思うので、来年以降もこうした訓練をして頂けるようお願いしたい。

ブラインド型とは？

実施者に事前に訓練の進行やシナリオを与えず、想定のみ与える実践的な訓練



訓練実施体制：訓練統裁官・指揮部・演習部に分かれ実施

